

学会プログラム

A 会場

■一般口演 質・改善活動 9:00～10:00

座長／春日・大野城・那珂川消防本部	村 下 哲 也
コメンテーター／福岡東医療センター	奥 山 稔 朗

A-01：マインドマップを活用した救急隊員教育について

飯塚地区消防本部 片峰 護

A-02：119番通報時における呼吸の鑑別方法の考察について

行橋市消防本部 田中 裕紀

A-03：救急車ストレッチャー上での胸骨圧迫の質についての検討

久留米広域消防本部 龍 雅信

A-04：ICTを活用した多数傷病者対応について

直方・鞍手広域市町村圏事務組合消防本部 清水 恭平

A-05：クラウド型12誘導心電図伝送システム

－運用時の現状と課題 これまでの実績で見えてきたもの－

粕屋南部消防組合消防本部 塘地 俊之

A-06：骨伝導イヤホンを用いた救急活動について

宗像地区消防本部 小田 義朗

■一般口演 COVID-19 感染症関連 10:05 ~ 10:45

座長／北九州市消防局 立 岩 義 幸
コメンテーター／飯塚病院 感染症科 的 野 多加志

A-07：救急活動の無意識動作により付着したウイルスの汚染範囲について

福岡市消防局 吉田 亮

A-08：COVID-19 感染対策における CPA 活動への影響について

宗像地区消防本部 宮本 未来

A-09：コロナ禍における適切な予防救急について

飯塚地区消防本部 田尻 祐貴

A-10：筑後地域における搬送困難及び域外搬送事案の現状と課題

－新型コロナウイルス感染拡大を経験して－

筑後地域救急業務メディカルコントロール協議会 棚町 政一

■医師・救急隊員合同セッション 10:50～11:55

座長／救急救命九州研究所 畑 中 哲 生
苅田町消防本部 山 中 貴 視

A-11：令和3年度福岡県ドクターヘリ活動報告

久留米大学病院 宮崎 允宏

A-12：高度救命救急センターにおける外傷症例の変遷

久留米大学病院 吉田 智博

A-13：重症外傷から学ぶ、救急処置と医師との連携

福岡市消防局 吉井 伍希

A-14：救急搬送困難事案時に実施した心肺機能停止前の重度傷病者に対する静脈路確保
及び輸液症例

北九州市消防局 山内 康司

A-15：認知症の高齢者が自宅内で偶発性低体温症に陥った症例

柳川市消防本部 月川 大介

A-16：目撃のあるCPAであったが、身体の硬直が発現していた2例

北九州市消防局 川本 恭吾

A-17：児童虐待について

春日・大野城・那珂川消防組合消防本部 富永 佳照

■特別企画 看護師の働き方改革 12:00～13:00

座長／飯塚病院 渡 邊 恵里子

2つのシステム導入により得られた看護師の働き方改革の実践例を示して頂きます。

「セル看護提供システム[®]」と「看護ナビコンテンツ」の合わせ技で実現する看護師働き方改革

飯塚病院 梶原 優子

飯塚病院 山本 隆博

■シンポジウム 救急医療と働き方改革 13:10～15:10

座長／久留米大学病院 救急医学講座 高 須 修
飯塚地区消防本部 上 尾 雄 一

基調講演

働き方改革：救急医学会の取り組みと課題

大阪大学医学部附属病院 高度救命センター 織田 順

S-1：救急外来でのタスクシフト・タスクシェアリング

－医師事務作業補助者・病院救急救命士・救急専属薬剤師の働き－

福岡徳洲会病院 救急科 鈴木 裕之

S-2：予防救急が救急医療の需要を抑え、医師の働き方に貢献する！

飯塚病院 救命救急センター 鮎川 勝彦

S-3：救急隊員における働き方改革について

直方・鞍手広域市町村圏事務組合消防本部 秋吉 行信

S-4：発足から6年、日勤救急隊の運用

－ワークライフバランスの推進、働き方の多様化－

福岡市 消防局 石本雄一郎

最近発生した事案から病院前救護体制の抱える課題を考える

—このままでは、医師や救急救命士の資格にかかわります—

香川大学危機管理教育・研究・地域連携推進機構 客員教授 橋本雄太郎